

ひがたかんタイムズ



2013年 12月 26日発行 <第31号>
NPO 法人多摩川干潟ネットワーク 発行人：小泉 茂

多摩川河口の～干潟歳時記～その2

◆真冬の河口 野鳥たちの賑わい

アシ原もすっかり枯れ色に変わり、寒さもきびしくなる真冬の頃ですが、実は野鳥を観察するには一年でもっとも適した季節です。

北国から冬を越しカップルの相手を見つけるためにやってきたヒドリガモ、オナガガモ、キンクロハジロ、スズガモなどのカモたち。エサのとぼしくなった寒い山から下りてきたオオジュリンやジョウビタキ、ハクセキレイなどの小鳥たち。

そして、タカの仲間の^{もうきんるい}猛禽類は、オオタカ、チュウヒ、ハヤブサ、ミサゴ、ノスリなど様々な種類が見られます。彼ら猛禽類のお目当てはもちろん野鳥や野ねずみなどの小動物。高い空から小さな獲物を見つけると一気に下降して、鋭い爪やくちばしで仕留めます。干潟や水辺にいる生きものたちが、突然騒ぎだしたら高い空を見上げてみて下さい。つばさを悠然と広げている猛禽たちが見つかるかもしれません。彼らがいるのも、ここがエサとなる生きものがたくさんいる証です。

そしてやがて春の訪れとともに、だんだんと冬鳥たちは帰って行き、数を減らしていきます。（文・写真 佐川麻理子）



ユリカモメとヒドリガモ(中央)



アメリカヒドリ(奥)

チュウヒ(猛禽類)



ノスリ(猛禽類)





多摩川河口で見られるハマダイコンの花



大師橋下で生きもの探し。大人も子供も感動！

干潟観察会の様子

※本年の最終開館日は12月26日(木)です。
来年は1月8日(水)から開館します。

平成25年度「だいし水辺の楽校」開催予定

◆2月15日(土) 午前、午後。

①干潟観察会 10時～12時

多摩川を散策しながら草津つみやカニと遊びます。

②凧づくり教室 13時～15時

手作りの自分だけの凧をつくり皆であげます。

会費：①②とも3才～幼児100円、小学生以上200円

持ち物：①歩きやすい服装 ②ハサミ、マジック

◆3月22日(土) 10時～13時

春の野草探しと干潟観察会

◆4月26日(土)

◎問合せ・申込先

大師河原干潟館(水・木・土・日・祝)

☎044-287-7882 FAX 044-287-7883

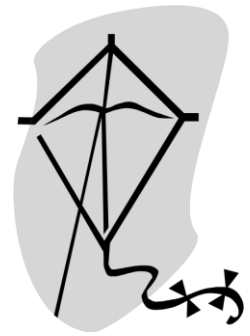
Eメール: higata_net@emobile.net

川崎市建設緑政局多摩川施策推進課

☎044-200-2268

だいし水辺の楽校 www.tamariver.info/daishi

担当:佐川 090-2492-5480



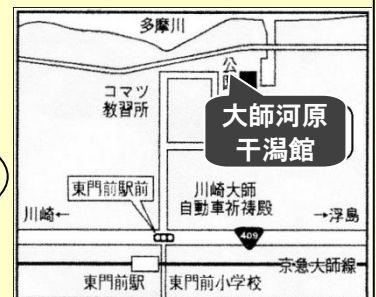
大師河原干潟館(大師河原水防センター)

大師河原干潟館は、多摩川の自然や地域の歴史、河川防災などについての情報発信・環境学習の市民活動拠点です。多摩川初の河川防災基地・大師河原河川防災ステーション内にある大師河原水防センターの一部を利用し、NPO法人多摩川干潟ネットワークが管理・運営を行っています。

◆開館日/水・木・土・日・祝日 10:00～16:00

◆アクセス/京浜急行大師線「東門前駅」下車、徒歩7分
〒210-0811 川崎市川崎区大師河原1-1-15

※駐車場はございませんので、来館には公共交通機関をご利用下さい。



入館無料

生きものカードプレゼント中!

◆お問い合わせ(水・木・土・日・祝) / 大師河原干潟館

TEL: 044-287-7882 FAX: 044-287-7883 Eメール: higata_net@emobile.ne.jp

◆お問い合わせ(平日) / 川崎市建設緑政局緑政部多摩川施策推進課

Tel: 044-200-2268 Fax: 044-200-7703 Email: 53tamasu@city.kawasaki.jp

<http://www.tamariver.info/higatakan/>